

各務原市社会福祉協議会 川島地区会長 田中 政弘

日頃から、社協川島地区の運営や活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

少子化・高齢化社会と言われ始めて数年になりました。「独り暮し」「老々介護」「認知症」等々年々増加し、悲しい事件・事故等が新聞等に多く報道されています。言い換れば、決して他人事ではなく身近な問題となっています。

そこで地区社協のめざす、ささえて、ささえられて、みんなで助け合う相互扶助の精神を一層深める様「ボランタリーハウス」「近隣ケアグループ」等が多く有り地域の福祉にご活動いただいています。これからも、これらの活動を応援し、川島地区の役員方々と共に、川島地区社協の現状を把握し、様々な活動内容と予算の確認を行いました。

総会風景



かわしま地区 社協だより 第14号

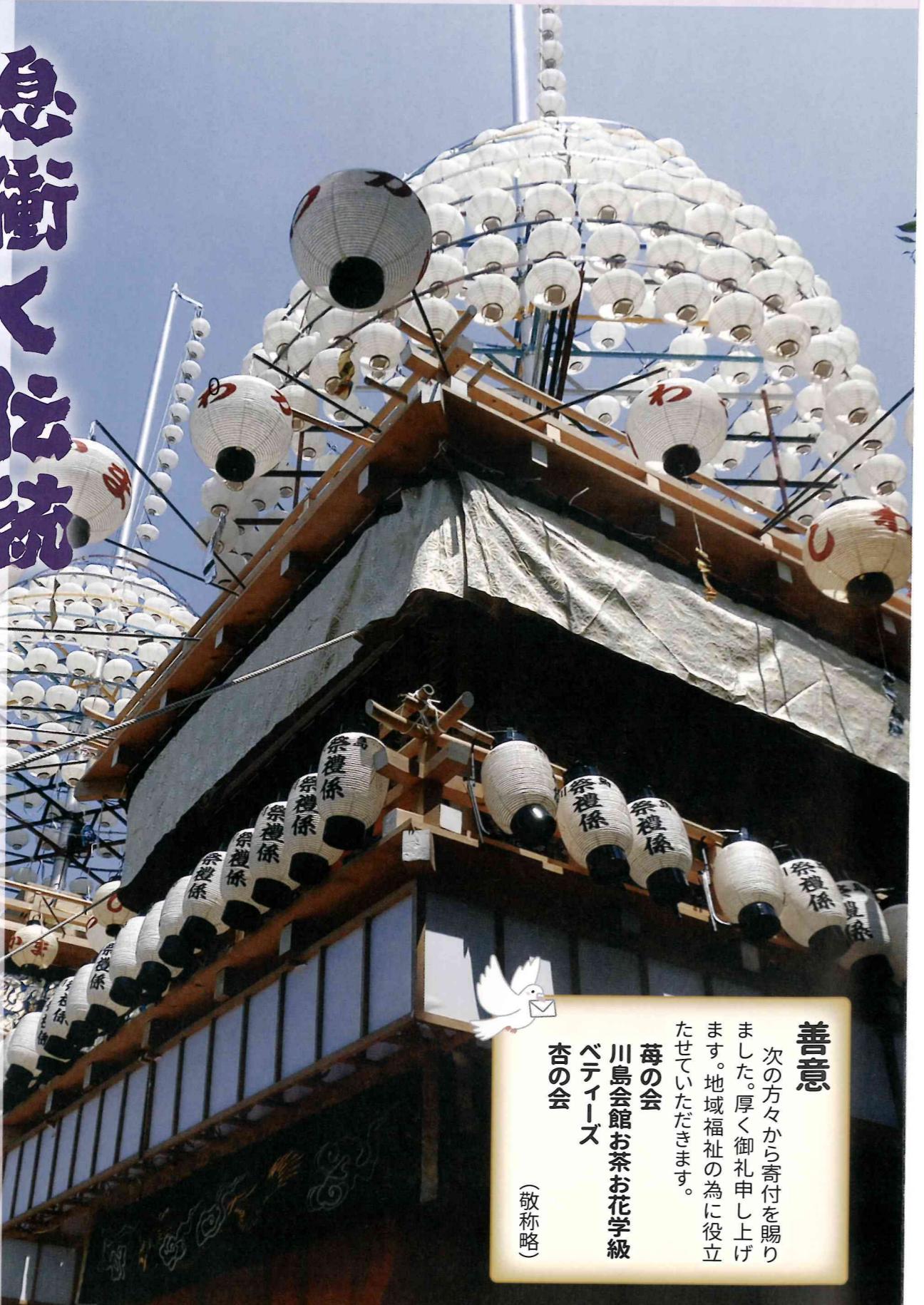
かわしま地区 社協だより 第14号

息衝く伝統
繋がる世代

7月

かわしま燐々夏祭り

《河川環境楽園》



編集／各務原市川島地区社会福祉協議会
平成29年1月 発行

【収入の部】

科 目	28年度予算額
支部交付金	490,000
メニュー事業助成金	715,000
近隣ケアグループ研修会	60,000
地域の困りごと調査	5,000
ボランタリーハウス事業	250,000
ふれあい交流事業	150,000
機関紙の発行	100,000
歳末助け合い特別事業	100,000
食を通した生活支援事業	30,000
福祉の人材発掘事業	20,000
地区運営費助成金	30,000
寄付金	1,000
雑収入	903
前年度繰越金	1,140,097
収入合計	2,377,000

※賛助会費のうち、40%が支部交付金として収入に組み入れられます。また地区社協では、様々な事業(P.2~5の月に赤丸で表示)を行うことで、事業助成金を支給され、事業資金としています。皆様からの賛助会費を地区的相互扶助と団体支援、子供・高齢者・障害者等、みんなが住みやすいまちづくりに活かしています。

【支出の部】

科 目	28年度予算額
事務費	71,000
会議費	42,000
通信運搬費	4,000
消耗品費	25,000
メニュ－事業費	1,000,000
近隣ケアグループ研修会	40,000
地域の困りごと調査	10,000
ボランタリーハウス事業	250,000
ふれあい交流事業	190,000
機関紙の発行	200,000
歳末助け合い特別事業	200,000
食を通した生活支援事業	90,000
福祉の人材発掘事業	20,000
その他の事業費	59,000
フェスティバル	50,000
年賀状送付事業	9,000
助成金支出	360,000
体育振興会助成金	30,000
地域ボランティア団体助成金	150,000
地域事業助成金	180,000
予備費	887,000
支出合計	2,377,000

